

## 日本地球掘削科学コンソーシアム IODP 部会

### 執行部会 会議メモ

2003.11.17 IODP 部会事務局

日時：平成15年11月14日（土） 15時00分～17時00分

出席：執行部 徳山・荒井・伊藤・加藤・木村・徐・巽、部会長補佐 斎藤

オブザーバー：鎌田 事務局 山川・西川

場所：海洋科学技術センター 東京連絡所 セミナー室

#### 【執行部の増員について・IODP 部会の意思決定プロセスについて】

- ・ 徳山部会長より、海洋掘削に係る技術面に詳しい人材を迎え、執行部の体制を強化するため、東海大学海洋研究所の佐柳敬造氏を執行部員に指名することが提案され、承認された。
- ・ 今後、広報担当の執行部員を増員する予定（候補者の所属機関がコンソーシアムに未入会のため、必要手続きが済み次第、部会長が指名することが了承された）。
- ・ 執行部及び IODP 部会での迅速な意思決定を行うことが確認された。基本となる窓口は部会長・部会長補佐とし、ここから必要な担当者へ意思決定を求める。この際に、担当者を明示する、期限を区切るなど、期限内に的確な対応の出来るような配慮を行う。

#### 【乗船研究者の選出について】

- ・ 荒井執行部員・事務局で作成したホームページの案が検討され、一部加筆・修正作業の後、11月17日（月）に公開することが確認された。
- ・ 応募は、コンソーシアム事務局（aesto-iodp@aesto.or.jp）にメールで申し込む。事務局は、これを荒井執行部員、地球内部・地球生物・地下圏微生物の各専門部会長・部会担当者へ送付する。

#### 【専門部会報告・今後の専門部会開催予定・専門部会委員の増員について】

- ・ 事前調査専門部会の開催日程を早めに調整し、SSP 委員の選任を行う。
- ・ 事務局より、汚染防止安全専門部会の委員増員が報告された。
- ・ 村山科学計測専門部会長より、科学計測部会委員の増員要請があったため、検討の結果、必要手続き（履歴書の受理、幹事会への報告、委嘱作業）を進めることが承認された。

#### 【SPPOC 事前打合せの対応について】

- ・ 11月26日に SPPOC 会議の事前打合せが行われる。
- ・ 必要な委員には、事前に SPPOC の概要とこれまでの検討背景等について個別説明を行う。

#### 【広報関係者打合せの報告・今後の広報戦略について】

- ・ 11月14日にコンソーシアム・CDEX の広報関係者が集まり、今後の IODP 関連の広報戦略について検討した。その結果が巽執行部員から報告された。次回執行部会で、今後の

タイムテーブルを検討する。

- ・ IODP に関する Education & Outreach 会議（1月・米国）には、斉藤部会長補佐が出席することが確認された。

#### 【AGU への対応について】

- ・ AGU で、コンソーシアムの英文パンフレットを配布できるよう、事務局で作業中。
- ・ JAMSTEC/J-DESC ブースのポスター原案が検討され、コンソーシアム関連情報として、高知大海洋コア総合研究センターの紹介も行うことが検討された。
- ・ タウンミーティング（12月8日予定）については、伊藤執行部員が講演準備を進めている。

#### 【予算要求への対応について】

- ・ 12月開催予定の深海掘削委員会に向けて、必要な情報の整理と資料の作成を行う（異執行部員）。
- ・ 関連して、事務局より、研究者・学生数に関するアンケートを実施中であるとの報告があった。

#### 【IODP の国内科学計画第2版の作成について】

- ・ 異執行部員より、作業状況の報告があった。
- ・ 12月実施予定の深海掘削委員会の資料としてドラフト版を提出できるように作業を進める。
- ・ ドラフト版は、ホームページ、メーリングリスト等を通じ、広く意見を求められるようにする。
- ・ 「IODP の国内科学計画第2版」を用いた今後の広報戦略について、検討する。

#### 【年度末の国際シンポジウムについて】

- ・ 徐執行部員より、現状報告があった。
- ・ 台湾の科学掘削関係者へ実施について打診したところ、前向きな返答があった。今後、中国、韓国等にも働きかけを行う。
- ・ 国際シンポジウムを機に、アジア地域の連携についても検討を進める。

#### 【IODP 関連出版業務について】

- ・ 加藤執行部員・斉藤部会長補佐から、アンケートの実施報告があった。
- ・ コンソーシアムとしては、IODP 掘削科学における出版業務の重要性を認識し、その上で科学サービス業務の中心はわが国におきたいとの希望を持つことが確認された。
- ・ このアンケートの結果を踏まえ、コンソーシアムとしての意見をまとめ、SPC へ回答する（徳山部会長対応）。

#### 【その他】

- ・ 科学計測スタンダードWG、データベースWGの設置準備が進んでいることが報告された。
- ・ コンソーシアムの説明資料として、英語版のパワーポイント資料をまとめておくことが確

認された。伊藤執行部員が AGU での講演に使用した内容を中心に整理する。

- ・ 徐執行部員より、地質学会 News 誌にコンソーシアムの専用スペースが設けられることが報告された。今後、有効に活用してゆく。(12月号には、乗船研究者の募集についてのお知らせを掲載する。)
- ・ 会費未納機関への督促を進める。

次回執行部会は12月20日(土)午後3時から、海洋科学技術センター東京連絡所で行う。